

# 日々是Oracle APEX

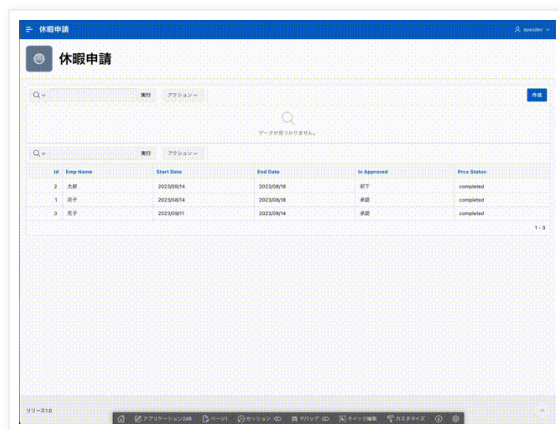
Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2022年12月16日 金曜日

## Flows for APEXによる休暇申請フローの作成(5) - 進捗確認画面の組み込み

Flows for APEXが提供しているプラグイン、Flows for APEX - Viewerを組み込んでみます。ワークフローの進捗を確認することができます。

アプリケーションに組み込まれたビューワーは、以下のように動作します。

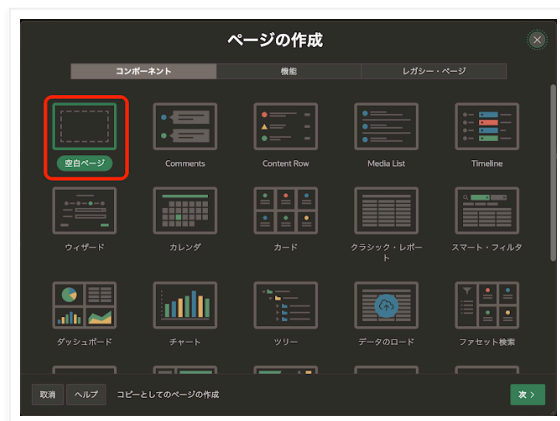


## 進捗確認画面の組み込み

進捗を表示するページを作成します。**ページの作成**を実行します。



空白ページを選択します。



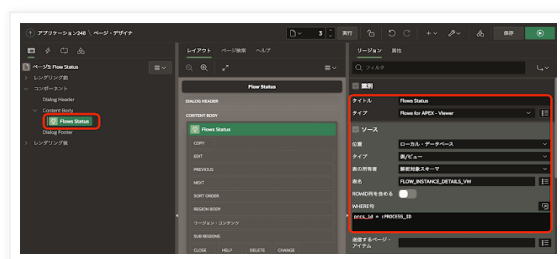
名前をFlow Status、ページ・モードとしてモーダル・ダイアログを選択します。ページ・モードとしてモーダル・ダイアログを選択しているため、ナビゲーションのブレッドキラムの使用、ナビゲーションの使用ともにOFFになります。

ページの作成をクリックします。



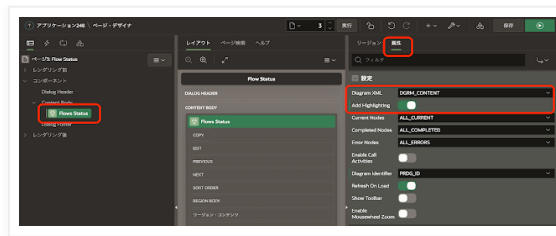
ページが作成されたら、Content Body以下にリージョンの作成を行います。

識別のタイトルをFlows Statusとし、タイプとしてFlows for APEX - Viewerを選択します。ソースの表名としてFLOW\_INSTANCE\_DETAILS\_VWを設定し（ビューとして選択する）、WHERE句に prcs\_id = :PROCESS\_IDを指定します。



続いてリージョンの属性を開き、ビューワーに対する設定を行います。

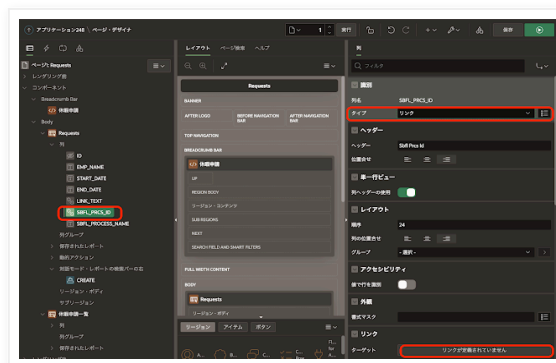
設定のDiagram XMLとしてDGRM\_CONTENTを選択します。Add HighlightingをONに変更します。Add HighlightingをONに変更した際に設定される値は、そのまま使用します。



以上で進捗を表示する画面が作成されました。変更を**保存**します。

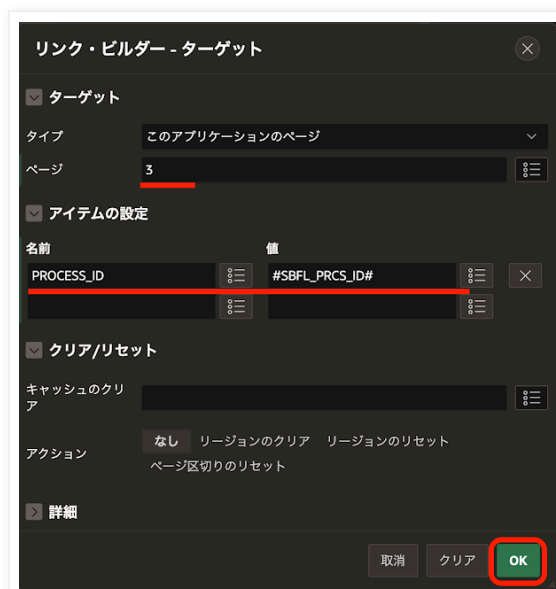
対話モード・レポートから、このページを呼び出せるように変更するため、対話モード・レポートのページをページ・デザイナーで開きます。

列SBFL\_PRCS\_IDを選択し、**タイプ**を**リンク**に変更します。



**リンクのターゲット**を設定します。

ページには**Flows Status**として作成したページのページ番号を選択し、**アイテムの設定**として名前に**PROCESS\_ID**、値に**#SBFL\_PRCS\_ID#**を指定します。**OK**をクリックします。



以上で進捗を表示できるようになりました。アプリケーションを実行すると、記事の最初にあるGIF動画のように動作します。

以上でFlows for APEXを組み込んだ休暇申請のアプリケーションは完成です。

今回作成したアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。

<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/holidayreq.zip>

休暇申請のフロー・モデルのエクスポートは以下に置きました。

[https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/20230815-0811\\_%E4%BC%91%E6%9A%87%E7%94%B3%E8%AB%8B.bpmn](https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/20230815-0811_%E4%BC%91%E6%9A%87%E7%94%B3%E8%AB%8B.bpmn)

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 17:35

共有

---

<

ホーム

>

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。  
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.

---